

神奈川県立柏陽高等学校  
平成30年度 不祥事ゼロプログラムの実施結果

I プログラムの策定状況

(1) プログラム策定の体制について

前年度の実施結果をもとに、不祥事ゼロプログラムを策定した。

(2) 課題とした項目

- ① 法令遵守意識の向上（公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底を含む）
- ② わいせつ・セクハラ行為の防止
- ③ 体罰、不適切な指導の防止
- ④ 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止
- ⑤ 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）
- ⑥ 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守
- ⑦ 業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）
- ⑧ 会計事務等の適正執行

II 不祥事ゼロプログラムの達成状況および取り組むべき課題

- ① 職員会議後に「事故防止会議」を引き続いて開催し、教育委員会不祥事防止啓発資料を教材に研修を開催し、不祥事防止意識を高めることができた。
- ② すべての業務を複数で担当し、声掛けを意識して実施することで事故防止効果を高める。
- ③ 多忙な中で業務を行っていくので、スケジュールにおけるマネジメント能力を高めていく必要がある。
- ④ 業務スケジュールも計画的に設定し、事故防止につながるようにする。

III 不祥事防止研修会の実施状況等

不祥事防止課題	目標	実施状況	達成状況
①法令順守意識の向上	公務員として法令順守意識の向上を図り、校務外非行の未然防止に努める	4月4日 服務について 4月27日 電話対応・来客（保護者）対応について 6月21日 公務外での不祥事防止（兼業・兼職など） 2月7日 服務規律の遵守	○
②わいせつ・セクハラ行為の防止	人権を尊重し、わいせつ行為・スクールセクハラの未然防止に努める	7月18日 STOP!ザ・セクシャル・ハラ スメント	○
③体罰・不適切な指導の防止	人権に配慮した指導を行い、体罰・不適切指導の未然防止に努める	10月19日 体罰防止・人権に配慮した指導について	○
④入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	日常点検や相互チェックを行い、入学者選抜・成績処理及び進路関係書類に係る事故の未然防止に努める	8月30日 定期試験・成績処理の事故防止について 1月30日 入学者選抜	○

⑤個人情報等管理、情報セキュリティ対策	個人情報等を適正に管理し、個人情報流出の未然防止に努め、情報セキュリティ対策の徹底を図る	4月4日 行政文書の扱いについて 5月17日 学校における危機管理について 11月22日 情報セキュリティ・行政文書の対策重要度 3月19日 児童・生徒の個人情報の収集・取扱	○
⑥交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、交通事故防止・酒気帯び運転の発生を防止する	12月17日 交通事故防止・交通法規の遵守	○
⑦業務執行体制の確保等	情報を共有し、相互チェック体制・業務協力体制の徹底を図る	2月8日 円滑な業務執行のための情報共有	○
⑧会計事務等の適正執行	会計に係るルールを周知し、公費・私費を適正に処理する	8月30日 私費会計基準のポイント	○

年間を通して計画的に不祥事ゼロプログラムの課題項目に取り組み、職員の意識を高めることができた。今後も様々な場面において、お互いに声掛けを心がけることで事故の未然防止に努めていく。